

インターアクト

島根県インターアクト指導者講習会を開催して

松江東RC 新世代奉仕リーダー 関根 雅彦

11月10日(土)・11日(日)の2日間、島根県出雲市の島根県立青少年の家「サン・レイク」にて、島根県インターアクト指導者講習会を開催しました(ホストRC:松江東RC、ホストIAC:開星高等学校)。

島根県内の7校のインターアクトクラブの生徒、顧問教師、そしてロータリアン、総勢約90名が参加しました。

1日目は、開会式に続き、ワークショップ(貿易ゲーム)を通じて世界を知る活動を行いました。また、交流会では、異文化体験・異文化理解について、交換留学生の体験発表と講演を行いました。

2日目は、班別会議でインターアクト同士が意見

交換を行った後、全体会議で定款学習、班別会議報告、各IACの活動報告を行い、閉会式で全日程を終えました。

インターアクトの皆さんが、今回の参加による様々な経験を、今後の日常活動に活かして頂けるものと期待しております。

最後に、ご参加頂きました和田史朗第3グループガバナー補佐、岡本研作新世代奉仕担当地区幹事をはじめ、第2690地区インターアクト委員会の皆様、ご参加の各RC・各校の皆様に、心より感謝申し上げ、開催報告とさせていただきます。

鳥取県インターアクト指導者講習会を開催して

米子東ロータリークラブ インターアクト委員会リーダー 池 淵 建 夫

第31回鳥取県インターアクト指導者講習会が、平成24年11月17日、杉原弘一郎第二グループガバナー補佐、川上昌俊インターアクト副会長を来賓にお迎えし、県下のインターアクトクラブの生徒、教師、関係ロータリアン、総勢60名を集め、秋の深まる大山の麗、シャトーおだかにおいて盛大に開催されました。

講習会のテーマは「高齢者とのコミュニケーション」で、午前中には、真誠会グループ高齢者生活支援隊の坂本真鈴美さんによる講演「年をとるってどうゆうこと?」、午後にはワークショップとして、アイビー化粧品米子第二販社の吉田絢子さんをファシリテーターとして

のハンドマッサージの実習が行われました。

講演では、高齢者は高い声や電化製品の「ピピピ」が聞き取れない、ひそひそ声や悪口は低い声なので聞こえと、目が悪い人が多いので近くで大きなリアクションをすると分かりやすい等々、直に現場で活躍されている方ならではの高齢者との関わり方をご指導いただき、そして、ハンドマッサージにおいては、参加者全員がハンドマッサージによる心のふれあいを実体験致しました。

日頃のインターアクト活動につながるとても有意義な指導者講習会でした。

